

対談 聖なる声と呼吸と身体

講師 ヨーガ行者 成瀬 雅春
指揮者 香西 克章

声は、人と人、人と聖なる世界とを結ぶ大切なコミュニケーションツールです。そして、呼吸は命の証として、心と身体から波のようにおこり、全てもの(宇宙)とのつながりを見せます。

現在、新たなつながりを起こすであろうAI(人工知能)の出現で、人類はシンギュラリティ(特異点)を迎えるのではないかと、いわれております。

そんな今、この現在に、生きている私たちの心と身体、そしてそこからやってくる声を、ヨーガ、音楽、アレクサンダーテクニークを通してもう一度考え、体験してみようとするものです。(香西講師・記)

ワークショップは成瀬先生が倍音声明を、香西先生がグレゴリオ聖歌を指導して行います。



■日 時 2018年9月8日(土) 13:00~15:00

■受講料 会員 3,672円(入会金は税別5,000円。70歳以上は入会金無料、証明書が必要です)。
一般 4,320円

■場所 ルミネ横浜8階(横浜駅東口)

<講師紹介> なるせ・まさはる ヨーガ行者、ヨーガ指導者。1976年からヨーガ指導を始め、1977年2月の初渡印以来、インドを中心にアジア圏を数10回訪れている。01年、全インド密教協会からヨーギーラージ(ヨーガ行者の王)の称号を授与される。2011年6月、12年のヒマラヤ修行を終える。成瀬ヨーガグループ主宰。著書に『死なないカラダ、死なない心』(講談社)、『心身を浄化する瞑想「倍音声明」CDブック』(マキノ出版)、『ビュア・ヨーガ』(日本文芸社)、『インド瞑想の旅』(中央アート出版社)、『悟りのプロセス』(BAB ジャパン)『呼吸法の極意・ゆっくり吐くこと』(BAB ジャパン)など多数。

こうざい・かつあき 広島県出身。高山顕・千晶両氏に音楽を学ぶ。松崎祐一、中山富士雄、関山幸弘C. ゴードン、C. リーチ各氏にトランペットを学ぶ。合唱指揮者栗山文昭、現代詩人粒来哲蔵両氏に出会い、大きな影響を受ける。1986年より指揮に転向、高階正光氏に斎藤指揮法を学ぶ。1994年国立音楽大学卒業。在学中より、ヴァイオリンのS. エドヴァールツドットティル氏との共演など、オーケストラ、ブラスバンド、合唱と指揮活動を行っている。中国、ドイツ、クロアチア、チェコ等、海外でコーラスマスターを勤める。21世紀の合唱を考える会、合唱人集団「音楽樹」会員、NPO法人「天籟」講師。

※受講者が一定数に達しない場合、やむを得ず講座を中止にする場合がございます。

※個人情報、受講連絡や各種お知らせ、講座企画の内部資料として使わせていただきます。



朝日カルチャーセンター 横
朝日JTB・交流文化塾 浜

お申し込み
お問い合わせ

045-453-1122

〒220-0011 横浜市西区高島2-16-1 ルミネ横浜8階
<http://www.asahiculture.jp/yokohama>